

酒田出張所ニュース

平成28年5月18日発行 第106号

最上川200^キを歩く

小学校探検リレー2016～河口から源流へ向けてスタート～

今年で14回目となった山形新聞、山形放送の8大事業の一つ「最上川200^キを歩く 小学校探検リレー2016」が5月14日（土）、最上川河口からスタートしました。

今年は4年ぶりに河口のある酒田市をスタートし、源流である米沢市を目指す行程となり、酒田市立広野小学校4年生17名が参加しました。このリレーは、「母なる最上川」の流域にある11の小学校の児童が歩き、自然の恵みや文化、歴史を学ぶもので、7月23日（土）までの11週にわたって毎週土曜日に行われます。



堤防では、亀裂や陥没等の有無の安全確認をするため、1年間に2回の堤防除草をしていると担当職員から説明を受けた後、リモコンで操る除草機械を参加児童全員が体験操作し、大興奮していました。



水質検査では、最上川を流れる水と他の液体との水素イオン指数（pH）の違いを比べ、水質保全の重要性をあらためて感じてもらいました。その他、河川管理施設である樋門の役割や河川の水位を示す量水標などについても担当職員から説明を受けました。



午前には総合出発式を終えてから、船に乗って酒田港内を見学し、最上川の流が日本海へそそぐことを体感しました。

午後からは、最上川へ移動し、河口から最上川堤防を歩き下瀬樋管（下瀬閘門跡）や水位観測所を見学しました。最上川スワンパークでは、小松麻美さん（旧鏡屋館長）から「江戸時代、山形県内で作られた米などが最上川を通して酒田に集められ、海を渡って大阪などに運ばれていた」などの話をされ、耳をかたむけていました。



次回は、5月21日（土）に鶴岡市立長沼小学校へバトンタッチされ、庄内橋からさみだれ大堰（立谷沢川合流点付近）の区間で行われる予定です。

～ 編集後記 ～

穏やかで過ごしやすい季節になりました。明日の19日から21日まで毎年恒例の酒田祭りが開催されます。これからお祭りや花火大会などイベントがたくさんあるので楽しみですね。



～ ご意見・問い合わせ先 ～

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田出張所
山形県酒田市山居町2丁目12-14
TEL 0234-22-3604
FAX 0234-22-4314
URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata>



一携帯電話「川の防災情報」はここからアクセスできます。
<http://i.river.go.jp/>